

ZTA TIA使用時のインターネットアクセスの速度低下

内容

お問い合わせ内容

ZTA TIAを使用した過去12時間の間に、さまざまな地域の複数のユーザーがSecure Accessシステムで大幅なパフォーマンス低下を経験しています。一部のWebサイトには、Microsoft WebサイトやSharePointが含まれています

パフォーマンスの低下は、ユーザアクセスとシステムの応答性に影響を与えます。速度低下の原因を特定し、適切な修復手段を実行するには、トラブルシューティングを迅速に行う必要があります。

環境

- テクノロジー：ソリューションサポート (SSPT – 契約が必要)
- サブテクノロジー：セキュアなアクセス：レポートとロギング (アクティビティ検索、ユーザおよびアクセスレポート)
- 製品：ZTA TIA
- 影響：複数のリージョンにわたる複数のユーザー
- 期間：過去12時間に観察されたパフォーマンス問題

ZTAローミングセキュリティモジュールフロー図

ユーザーがこの導入を行った時点：

包括RSM > CSA > SWG > インターネット

ZTA TIA > Zproxy > Frouter > FWaaS (IPS/復号化/ファイルタイプ制御/インスペクションが有効な場合) > SWG > Internet

また、ZTAモジュールがディセーブルにされており、速度低下は見られず、SWGノードが問題として除外されます。

ZTAフローは、最初にグローバル設定を確認してIPSのIPSまたは復号化が有効になっているかどうかを確認し、次にアクセスポリシー設定を確認します。

グローバル設定でIPSが無効になっているが、復号化が有効になっている：技術的にはIPSとIPSの復号化は連動し、IPSが無効になっている場合は、IPSの復号化を有効にする必要はありません。

無効にすると、問題は解決されました。

原因

IPSの復号化によって速度低下の問題が発生しました。

関連コンテンツ

- [シスコのテクニカルサポートとダウンロード](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。